

第六十七回静岡県手をつなぐ育成会大会 大会決議

私たちは、「すべての人が地域で安心して暮らせる共生社会の実現」をテーマに、第六十七回静岡県手をつなぐ育成会大会を開催するにあたり、市町手をつなぐ育成会会員の皆様にご参集いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

まもなく「津久井やまゆり園事件」から十年になります。この事件を契機として浮き彫りになった、障害のある人に対する無理解や偏見の解消は、私たちの子どもが地域で安心して暮らしていく必要条件です。誰もが尊厳をもって地域で安心して暮らすことができる社会の実現に向け、私たちは育成会の役割と力を再確認し、地域生活支援体制の構築に取り組む必要があります。

また、近年、自然災害は激甚化・頻発化しており、障害のある人とその家族を守るための備えは喫緊の課題です。育成会の組織力を結集し、地域と連携して防災体制の強化を図ることをスローガンとしました。

私たちは、次の事項が実現されるよう「第六十七回静岡県手をつなぐ育成会大会」の名において決議し、関係機関に要望します。

記

- 一、近年の自然災害の激甚化・頻発化に対応するため、災害弱者である障害のある人とその家族を守る視点に立った防災・減災の取組を推進し、行政、関係機関、地域住民との連携による地域全体での支え合いの体制を構築すること
 - 一、すべての人が地域で安心して暮らせる共生社会実現に向け、障害のある人に対する理解促進と差別・偏見の解消を図り、「心のバリアフリー」の一層の推進に取り組むこと
 - 一、インクルーシブ教育システムの実現に向け、障害のある児童・生徒と保護者がその子にとってより良い学び方を選び取ることを基本とし、一人ひとりのニーズに応じた合理的配慮の充実を図るとともに、地域の子どもたちと共に学べる環境を整備し、教職員の人材確保と資質向上を推進すること
 - 一、障害者虐待の根絶に向け、擁護者、障害福祉サービス従事者、使用者等に対する研修・啓発を一層充実させること
 - 一、重度障害のある人や高齢期を迎えた人も安心して暮らし続けることができるよう、グループホームの整備を促進するとともに、家賃補助制度の拡充を図ること
 - 一、一人ひとりの働く意欲を尊重し、就労機会の拡大と定着支援の充実を図るとともに、賃金・工賃の向上に向けた実効性ある施策を推進すること
 - 一、成年後見制度の見直しの動向を踏まえ、「必要なときに、必要な期間利用する」仕組みの実現とともに、制度に過度に依存しない、地域における包括的な権利擁護支援体制を確立すること
- 以上、決議します

あわせて、私たちは、知的障害のある人とその家族の願いを結集し、令和十一年度全国手をつなぐ育成会連合会全国大会・静岡大会の成功に向け、力を合わせて取り組むことをここに確認します。

令和八年六月二十七日

第六十七回静岡県手をつなぐ育成会大会